

最新 家電事情

フランスでインターネットを使って

酒井 寿紀

●ホテルで無線 LAN が可能に！

だいぶ前から、海外に出かけるときはノートパソコンを持参している。国際ローミング・サービスを利用すれば、世界中どこからでも日常使っているメール・アドレスでメールの送受信ができる。そのため、メールを受信した人は、それがどこで発信されたのかまったくわからない。

このように海外でインターネットを使うとき、今までは、持参したノートパソコンのモデムをホテルの部屋の電話線につないでいた。しかし、電話回線を使ったのでは通信速度が遅く、最近の写真などが多いウェブページを見るときはいらいらしていた。

ところが、今回フランスに行ったときは、利用した二つのホテルとも無線 LAN が使えるようになっていた。トゥルーズのホテルでは、私が利用している iPass という国際ローミング・サービスの無線 LAN が使えた。また、パリのホテルには有料の無線 LAN サービスがあった。おかげで、今回はいらいらせずに済んだ。今後は、旅行先でも電話のダイヤルアップ接続は使われなくなるだろう。

●インターネット情報で予定変更

今年の 5 月下旬のフランスは寒くて風雨が強い日が多かった。トゥルーズを拠点にして、日帰りで、カルカソンヌ、アルビ、カオールの古い街を訪れることにしていたのだが、主目的がスケッチを描くことだったので雨だと困る。そのため、毎日インターネットでこれらの街の天気を調べ、一番天気が良さそうなところ

へ出かけた。Yahoo! に、世界各地の小さい都市についてまで、詳しい天気予報が掲載されていて役立った。

この日帰り旅行にはフランスの国鉄を利用した。時刻表がウェブに掲載されているので、日本でだいたい調べてあったのだが、天候のため利用する曜日が変わったので、現地でも調べなおした。前に行ったスペインやイタリアでも、列車の時刻表がウェブに詳しく載っていた。利用する日にちや出発駅、到着駅で検索できるので、印刷物の時刻表より便利だ。印刷物の時刻表はもう売れないだろう。

アルビやカオールについては、日本のガイドブックにあまり詳しく載ってないので、もっぱらウェブに頼った。オーストラリア人が運営しているサイトに、これらの街の詳しい紹介があり、街の歴史について調べたり、建造物の写真を見たりできた。ウェブを探すと、個人のサイトにも非常に利用価値が高いものがある。ただ、信頼性が疑問なものや、カネ稼ぎが主目的で内容がないものも多いので、選別眼が重要だ。

ニュースはもっぱらウェブで読んだ。ある日何気なく CNN のサイトを開いたら、トップに松岡前農水相の大きな顔写真が出ていて、「自殺」とあったので大変驚いた。詳しく知りたいと思って日本の新聞社のサイトを見たが、まだほとんど掲載してなかった。日本の新聞社は、紙の新聞との競合を警戒してか、まだインターネットへの力の入れ方が及び腰のようだ。

(酒井 IT ビジネス研究所)